

岡山市文化芸術推進計画(案)への意見募集(パブリックコメント)の結果について

1 意見募集の概要

- (1) 募集期間 令和4年6月23日(木)から令和4年7月22日(金)まで
- (2) 周知方法
- ・岡山市ホームページ
 - ・情報公開室、各区役所、各支所、各地域センター、各公民館、文化振興課(閲覧)
 - ・報道機関への資料提供
- (3) 提出方法 岡山市ホームページ入力フォーム、持参、郵送、電子メール、ファクシミリ
- (4) 提出先 岡山市 市民生活局 スポーツ文化部 文化振興課

2 意見募集の結果 3件

3 意見の概要と岡山市の考え方

No	意見の概要	岡山市の考え方
1	<p>第3章 推進計画の体系 (6)はぐくむ【育成事業】</p> <p>子どもたちの育成における取組概要に「教育委員会等と」連携をとりながらとあるが、教育委員会以外の想定は何か。地域の子育て支援団体、公民館、文化芸術活動を提供しているNPOと協働して、子どもたちが身近に文化芸術に触れることができる楽しい事業を実施してほしい。</p> <p>また、未就学児のみならず、乳幼児から親子で文化芸術に触れる機会を設けるような事業を実施してほしい。</p>	<p>ご指摘の趣旨を踏まえて、以下のとおり修正し、取り組んでまいります。</p> <p>・第4章 推進体制 6 行政機関の最後に次の一文を加えます。 「さらに、国、県、外郭団体をはじめ、その他の団体とも連携をとりながら、より効果的な推進に努めていきます。」</p> <p>・第3章 推進計画の体系 4基本方針のテーマ「(2)したしむ」及び「(6)はぐくむ」の取組概要について、内容を次のとおり改めます。 (修正前)「○未就学児から参加可能な「親子で楽しむコンサート」や「シンフォニーは友達！」事業」 (修正後)「○未就学児から参加可能な事業の充実(「親子で楽しむコンサート」「シンフォニーは友達！」など)</p>
2	<p>第4章 推進体制</p> <p>「子ども」を中心に、一般市民も含めて様々な年代の多様な市民が長期的に関わることのできる仕組みをつくることが重要。そのためにも、ハブとなる文化コーディネーターを担う存在が求められる。</p> <p>文化コーディネーターを位置付け、岡山の文化芸術発展に寄与できる仕組みづくりを希望する。</p>	<p>ご指摘の趣旨を踏まえて、第4章 推進体制 5公益財団法人岡山文化芸術創造の記載について、3段落目の一文を次のとおり修正し、取り組んでまいります。</p> <p>「また、市民の主体的かつ創造的な文化芸術活動を支援し、多様な活動主体と連携・協働を図り、これらの活動を繋ぐコーディネーター役を務めるとともに、若手アーティストや文化芸術団体などの担い手の支援による人材育成や、文化芸術を身近に感じることができ環境づくり等に長期的に取り組むことが期待されます。」</p>
3	<p>美術活動全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山市登録文化芸術団体について、美術分野が極端に少ないので改善を図るべきである。 ・市内では多くの美術工芸家等が活躍しているが、岡山市にその活動を支える施設がなく、主な取り組みや支援内容に美術活動が見当たらない。公民館での文化芸術活動は、芸術家等の創作、発表の場と異なる。美術活動に不可欠な市立美術館や市民ギャラリーの整備の記載がなく、分野が偏っている。 ・活動に不可欠な岡山県天神山プラザを岡山芸術交流が長期独占使用し、市民の美術活動を阻害しているため、岡山芸術交流の会場の在り方を見直すべきである。 ・岡山シティミュージアムの有効活用を挙げているが、本来の博物館としての魅力向上を優先すべきである。 	<p>現在、文化芸術活動の拠点施設として岡山芸術創造劇場ハレノワを整備中です。また、岡山シティミュージアムの在り方や岡山市芸術祭を含めた文化芸術事業の再構築についても検討中です。なお、岡山芸術交流は現代美術の国際展として3年に一度開催しています。</p> <p>第3章 推進計画の体系 テーマ(4)「ささえる」の主な取り組みに記載しているとおり、美術分野も含めて、市民や文化芸術団体の自主的な活動を尊重しながら、文化施設の整備と文化芸術事業の実施による利用促進に努めてまいります。</p> <p>以上により、記載内容については原案のとおりとします。</p>